

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	基底細胞癌	
	タイプ		
タイトル情報	論文の英語タイトル	Recurrence rates of treated basal cell carcinomas. Part 3: Surgical excision	
	論文の日本語タイトル	基底細胞癌の再発率。パート3：外科的切除	
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	BCCCCQ18-5	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (IV)	
	Pubmed ID	1592998	
	医中誌 ID		
	雑誌名	Journal of Dermatologic Surgery and Oncology	
	雑誌 ID		
	巻	18	
	号	6	
	ページ	471-476	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	1992	
著者情報		氏名	所属機関
	筆頭著者	Silverman M	Department of Dermatology, New York University School of Medicine
	その他著者 1	Kopf A	
	その他著者 2	Bart R	
	その他著者 3	Grin C	
	その他著者 4	Levenstein M	
	その他著者 5		
	その他著者 6		
その他著者 7			

一次研究の 8項目	目的	外科的切除後の基底細胞癌の再発に關与する因子を検討する	
	研究デザイン	後ろ向きコホート研究および症例対照研究	
	セッティング	米国の大学病院	
	対象者	初回治療基底細胞癌 588 例	
	対象者情報 (国籍)	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず (3)	
	対象者情報 (性別)	1.男性 2.女性 3.男女区別せず (3)	
	対象者情報 (年齢)	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず (22)	
	介入 (要因曝露)	外科的切除 (切除マージンの記載なし)	
	エンドポイント (アウトカム)	エンドポイント	区分
	1	5年再発率	1.主要 2.副次 3.その他 (1)
	2		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	3		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	4		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	5		1.主要 2.副次 3.その他 ()
主な結果	症例全体の 5 年再発率は 4.8%。比例ハザードモデルによる多変量解析では、部位 (頭部)、性別 (男) が独立した有意な再発予測因子であった。 5 年再発率は、頸部、体幹、四肢は 0.7%、頭部で腫瘍径 6mm 未満は 3.2%、頭部で 6-9mm は 8%、頭部で 10mm 以上は 9%であった。整容効果としては、非再発症例のうちの 85%で good から excellent の評価であった。		
結論	外科的切除は頭部以外においては極めて有効な治療法である。再発危険部位である頭部においても、5mm 以下の病変であれば高い治癒率が期待できる。		
備考			
レビューワー コメント	レビューワー氏名	竹之内辰也	
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類 (IV) ニューヨーク大学による一連の報告の 1 つである。症例数が多くフォロー期間も長いため、再発危険因子のデータとしても信頼度は非常に高い。	